

慶應義塾大学 戦略的研究基盤形成支援事業・ コミュニケーション行動の生涯発達研究拠点

第1回 fNIRSセミナーシリーズ

コミュニケーション行動の生涯発達研究拠点ではコミュニケーション行動について心理学・理工学部・医学部による分野横断的研究を行います。その一環として本セミナーシリーズではfNIRS (functional Near-Infrared Spectroscopy)を使った研究手法を正しく理解し脳機能計測手法として有効に活用していくための連続教育講演ならびに研究交流を図るための研究発表を行います。

2016年3月30日 (水) 18:00～20:00

場所：慶應義塾大学信濃町キャンパス2号館11階中会議室

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/shinanomachi.html#prg2>

《教育講演》 18:00～

「近赤外分光法による脳機能計測の原理と留意点」

岡田英史 (慶應義塾大学 理工学部電子工学科)

近赤外分光法 (NIRS) に基づいた脳機能計測やイメージングは、被験者の拘束や測定を行う場所の制約が少ないことから、多様なタスクに対する脳機能計測に応用されている。一方、頭皮上に装着したプローブによって脳組織の血液量変化を検出する手法であることから、得られた信号や画像を解釈するためには正しい計測原理の理解が前提となる。本講演では、NIRSの原理および正確な測定を行うための留意点について解説する。

《研究発表》 19:30～

「気分障害におけるNIRSの臨床応用」

平野仁一、堀田章悟、山縣文、山中佳保里、三村將
(慶應義塾大学 医学部精神・神経科学教室)

問合せ先：慶應義塾大学日吉心理学研究室・コミュニケーション行動の
生涯発達研究拠点・皆川minagawa@flet.keio.ac.jp

参加希望の方はお名前、ご所属を事務局の相吉までメールにてお知らせ下さい
参加受付： tomomiaiyoshi@gmail.com